



広報

# かじき

第123号

42. 3. 31 発行

発行所	加治木町 役場
発行者	曾木 隆輝
担当者	向江 巧
編集者	中元 邦夫
印刷所	吉屋 印刷

全ご家庭に，もれなく配布



## 4月によせて

長い伝統をもつ初市も，ことしは好天気恵まれ2日間の人出は延べ10万人にも達したといわれます。長い伝統をもつこのような行事が今なお続けられていることは，品物こそ違え年長者のかたがたにとってはやはり，なつかしいものがあるといえましょう。

学校の卒業式も終わり，卒業生たちは先生や後輩たちの拍手に送られて学校を去りました。4月になると，どこの家庭にも楽しい希望があふれて，入学・進学・就職と新しい人生へのスタートする若々しい月です。小学校新入児をもつ家庭ではとくに，交通事故に気をつけましょ

う。学校へ通学する道順もお母さんといっしょに一度は通って，危険な場所，交差点など教えることも一つの方法でしょう。

4月15日は県知事、県議の選挙日。また4月28日は，わたしたちのもっとも身近な町議の選挙日です。悪質な候補者，運動員にだまされぬよう現金や品物で一票を汚さぬよう各人が自覚してきれいな一票を投票しましょう。とくに県警では「統一地方選挙違反取締対策本部」を設けて強い態度で監視しています。お互い町民憲章の精神を生かしたいものです。

(写真=学校をあとにする卒業生=花城小)

# 明るい豊かな郷土づくりをテーマに討議

## 11人の研究発表に注目あつまる

### 町社会教育大会



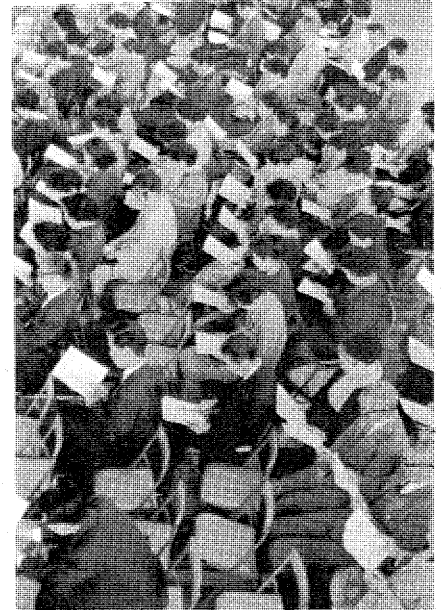
昭和四十一年度加治木町社会教育大会は、三月十六日午前九時半から加治木中学校体育館に、社会教育関係者約三百名が集まり盛大にひらかれました。

この会は、町内の部落及び地区自治会（公民館）や、青少年団体・壮年婦人団体・グループが、年間における研究過程と成果を発表して、相互の理解を深めるとともに各機関団体の活動力を高め、郷土の産業振興と生活文化を一段と向上させるために、町と教育委員会・公民館が主催してひらかれたものです。

参加者は、部落や地区自治会長



会場にあつまる関係者たち



全員で町民憲章の朗読

町議会議員、青少年団体、PTA婦人会、老人大学、教育委員、学校長、公民館運営審議会委員、社会教育委員、農業、民生委員、選挙管理委員、文化財専門委員、スポーツ振興審議委員、体育指導委員、商工会、農協役員、農村青年建設班、商工青年部、町役場、各委員会課長以上、その他関係機関団体のかたがたで、この中から一人がそれぞれの活動を発表し、大衆の注目を集めました。

発表者は次のとおり（発表順）  
△下新道部落自治会の実態について。  
△下新道部落自治会長 宮永栄治

△自治会発足に伴うみろく部落の歩み  
△みろく部落自治会長 木佐貫国彦

△錦江第三地区自治会の運営について  
△錦江第三地区自治会長 森田悌一

△明日を夢みる西浦地区  
△小山田西浦地区自治会長 鶴田義直

△加治木町自治会の運営について  
△加治木町自治会長 吉森武二

△若原西部落生徒会一年間の活動と反省  
△若原西部落生徒会長 高山隆一

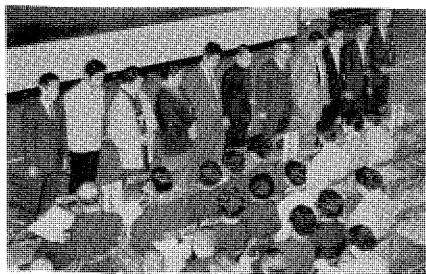
△迫部落子ども会の運営について  
△小山田迫部落親子会長 福元司

△加治木婦人大学の歩み  
△加治木婦人大学会長 中山貴美

△東諏訪部落婦人会の運営について  
△東諏訪部落婦人会長 竹内はま

△若人の力  
△農村青年建設班 東川内肇

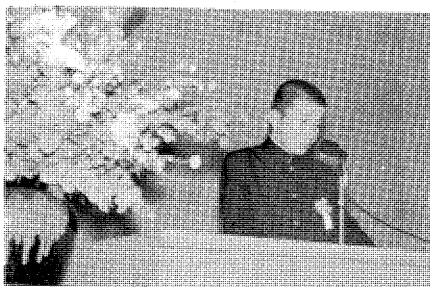
△商工青年部の歩みと今後の活動指針（商工青年教室実施報告を含む）  
△商工青年部副部長 堀之内喜一郎



研究発表 11名の紹介



シンポジウムフォーラム



“発表者の中の10代ただ一人”

以上で発表を終わり、午後は、明るく豊かな郷土づくりをするには、総合社会教育をどのようにすすめるらよいかをテーマに、シンポジウムフォーラム(講壇式討議)にうつり①総合社会教育を推進するため公民館活動の体制整備につとめる。②一般行政と町内の各種機関団体が、相互連絡提携しあう。③町民憲章の具現徹底のための学習と実践化につとめる。この三点を確認しました。

- 司会者 加治木中学校長 行船忠好
- 講師 学校代表 柘城小学校長 石田秀雄
- 農業団体代表 町農業協同組合長市来 徹
- 商工業団体代表 町商工会長 大山綱男
- PTA代表

- 町PTA連絡協議会長 林 敏克
- 婦人代表 町連合婦人会長 木場フヂエ
- 青年代表 町商工青年部長 溝口宏二、
- これにつづいて、総合社会教育をすすめるために、部落公民館活動はどうあればよいかを、演題

に、県社会教育課長補佐竹之内幹愛先生の指導講話ののち、郡教育事務所原口指導主事から講評があつて、午後四時十五分参加者一同四二年度への総合社会教育の充実を誓い、大会の幕を閉じました。

時代の進展にとまなっていないるな勉強を継続的に実施している団体がふえてきましたのでこのたびつぎのような規定をつくりさらに多くの学習団体を奨励していくことになりました。

### 社会学級を開設するには

だれでも勉強できます

治経済、家庭生活に関するもの等であつて、特定の個人の利益になるようなものや一党一派に

たぐいのような規定をつくりさらに多くの学習団体を奨励していくことになりました。

たくさん社会学級が誕生して、少しでも生活が明るく豊かになるようつとめましょう。

(対象)自治会や婦人会、PTAなどの民主団体長寿会、始学級婦人部、若妻会など広く町民全部を対象とします。

(学習内容) 生産、消費、人間の生き方、政治経済、家庭生活に関するもの

- 香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
- 金額 御遺族 故人
- 五千円 川上登良子(夫貢)
- 諏訪町 中島はる(夫喜三次)
- 七千円 朝日町 野元ふみ(夫勇吉)
- 港町 野元ふみ(夫勇吉)
- 五千円 吉原 桃木野昌(母はな)
- 五千円 新中 戎 秋義(父甚助)
- 一万円 本町 松田経広(母ヒロ)
- 二千元 竹下 堅山文江(母ウタ)
- 三千元 中沙入 岡山竜太郎(妻クメ)
- 二千元 諏訪町 是枝重夫(父善威)
- 三千元

### 香典返しを寄付

#### 社会福祉協議会へ

- 本町 前田浅吉(妻みさ) 五千円
- 諏訪町 川上登良子(夫貢) 一万円
- 朝日町 中島進(父) 三千元
- 柘城校区婦人会

偏したりするようなものを含みません。

(最低標準) 人数と年間最低時間 校区や地区 30人以上 6時間以上

部落グループ 15人以上 10時間以上

(手続き) 学級開設申請書に、目的や主な学習内容、責任者など

を記入して教育委員会の承認を受けますと、教材の通知や講師のあつせん、講師謝礼の一部補助などのほか、いろいろ便宜をおはかりします。団地や職場、少人数のグループなど、どしどし申し込んでください。(開設申請書は町公民館電話二六五二に準備しております。)

4月の納税

固定資産税 1期と 納税

軽自動車税 全期です。

納期は4月30日ですが、

当日が日曜日のため、

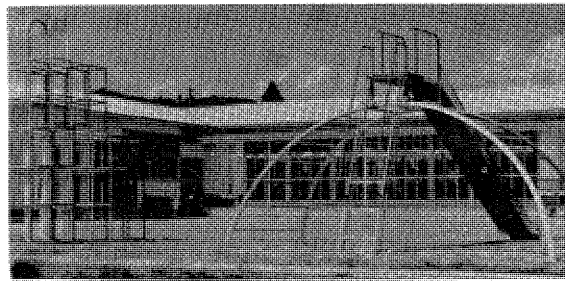
5月1日までとなります。

おしらせ

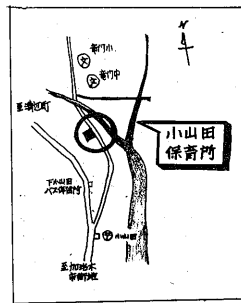
# 小山田保育所が完成

## 幼児六〇名を完全保育

庭にはブランコ、スベリ台などの遊具施設があります。  
四月から入所する六〇名の幼児を、完全保育することになっていきます。



完成した小山田保育所



# 正心女子短大と

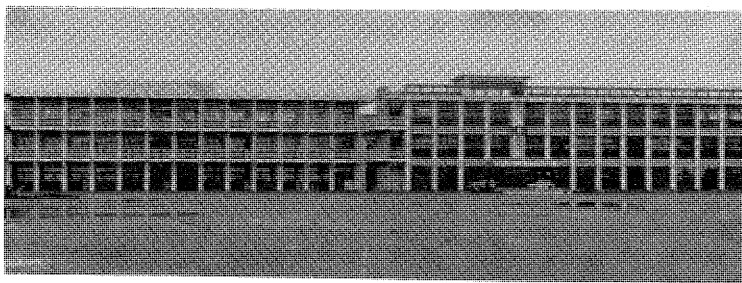
## 高校の開設

一昨年から町内、本町の正村淳一氏が計画していた女子短大と高校が、いよいよ新年度から開校にまよりました。

加治木町を中心に郡内外の高校進学者のため、加治木に大学や高校を作ってほしいと、各方面から要望がでていて、とうとう正村氏が、網掛川口の右岸に土地を求め建設中のところ、文部省や県で厳重な審査をして認可することに、なったものです。

当町が学都として文化的に発展するため、また今後の進学者のためよろこばしいことで、公立や他

の短大にない特色のある校風がきずかれ、発展されることを期待します。



沙入の一角に威容を誇る正村学園

最近の交通事故をみますとき、幼い子どもの事故が非常に目だつておられます。新入学(園)の時期をむかえますので、ご家庭でも次のことに注意されて交通事故からたいせつな子どもを守るようご指導ください。

▲安全な道路をえらんで通行させる。ことしからはじめて学校(園)へ行く子どもには一ばん安全な道路を教え、帰り道も途中で遊んだりしないで、まっすぐ家に帰るようにしつける。

▲出かける前に注意のひと声。学校へ出かけるとき、使いなごに必ず、「車に気をつけて」の一言をかけるようにすること。

▲幼児のひとり歩きはさせない。ひとり外へ出るとは危険なので、日ごろから交通読本などを読んできかせ、ひとり歩きはいけないことを意識させておくこと。

▲路上で遊ばせない。路上での遊びはきわめて危険であり、また交通のじやまになることを教え、決して路上で遊ぶことがないようにしつけること。

▲行動、居どころはつねに明らかにしておく。友だちと遊んだり、散歩など

# 「車に気をつけて」

## 家庭で教えよう交通事故



で外出するときは、つねに自分の行動や居どころを明らかにするしつけをし、自分勝手に行動したり、居どころがわからないようなことをして、親や家庭に心配をかけさせないようにする▲家庭会議をひらく。毎日おこる交通事故のニュースや実際に見かけた事故、交通読本などを教材に、夕食事などの家庭団らんひのとときを利用して、家族みんなで話し合い、子どもの注意をうながし、交通安全に対する関心を高めさせるようにする。(町交通安全町民会議)

# 登録を受けましょう (木材業)

## 登録期間 (4月1日から4月30日まで)

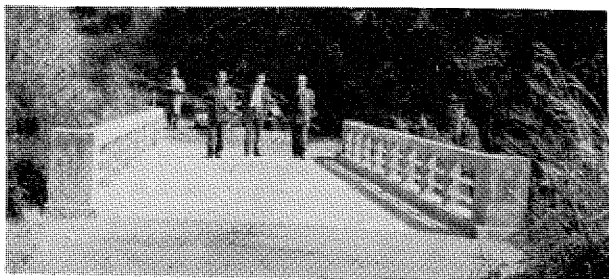
県内で次のように木林業または製材業を営む者は、県の登録条例に基づき、四月一日から四月三十日まで登録申請書を提出して登録を受けなければならないことになっております。

○木林業者とは薪炭、きのこ原木および樟脳原木の用に供するものを除いた木林または、立木の売買、あつせんの業を営む個人

および法人であります。

○製材業者とは、機械設備によって製材の生産または単板、合板、腕木、そぎ板(平木)、たる丸木材チップの製造を行なう個人または法人であります。

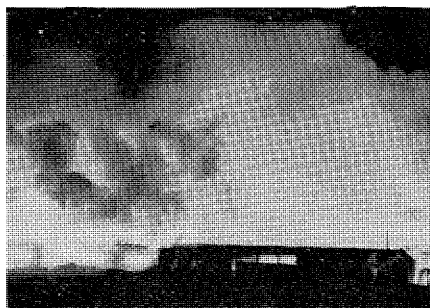
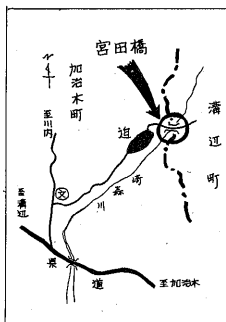
登録は四月一日から四月三十日までの間ですが、加治木農林事務所管内は、四月二十八日(金)



完成した宮田橋

## 宮田橋が完成

小山田迫部落を流れる崎森川の上流に、仁田組によって工事をすすめていた宮田橋がこのほど、コンクリート永久橋として完成、附近関係者から喜ばれています。工費は五八万円、橋の長さ二二メートル、幅三・六メートルです。



大きな火柱をあげて燃える工場附近

## ぼくは爆発

### しなかつた

### —新富町で大火—

最近とくに、県内で火災が発生していますが、本町でも二月二十二日午前五時ごろ新富町新川木工



火災をバックに無事だったプロパンタンク

## NHK受信料 前納のおすすめ

受信料を前納されますと、次のように割引されてお得です。

契約種別	コース	前納金額	割引額	利率
甲 (テレビ)	六カ月分	一、八二〇円	一六〇円	八・一分
	一年分	三、六三〇円	三三〇円	八・三分
乙 (ラジオ)	六カ月分	二八〇円	二〇円	六・七分
	一年分	五五〇円	五〇円	八・三分

受信料の前納をご希望の方は、集金員かNHK鹿児島放送局へお知らせください。

(株)工場から出火、またたくまに住宅、工場、倉庫などを全焼しました。

あいにくの東風に火がおおられ、隣りの帝国物産商事(株)加治木工場のプロパン貯蔵タンク、駅構内のプロパン輸送車に引火、大爆発をおこすのではないかと心配

## 火災に対するお礼

火災は貴重な財産や運悪くして大切な人命まで、なくすことになりす。火の始末には細心の注意をするよう、ふだんから心がけたいものです。火の親はもちろん火の子(粉)、坊や(ボヤ)にも十分気をつけましょう。

五千元  
プロパンボンベ塗装工場  
共栄工業所代表 高瀬性三郎  
一万円  
帝国物産商事(株)鹿児島支店  
特別寄付金として、町消防予算に計上させていただきました。ありがとうございます。

### 肉用牛の経営と飼育管理(その一)

和牛は、どの地方のどんな経営形態の農家にも気軽に取り入れられ、しかも飼育管理がたやすく実に、重宝な家畜です。

和牛はともと、多面的な能力を持った家畜ですが、肥育、労役繁殖、きゅう(厩)肥生産、飼料の利用能力などの経済能力をそれぞれ、十分に活用させてこそ、和牛としての真価を發揮するものです。

そのためには、和牛についての知識を取り入れ、その能力を十分に利用して収入の増大を図るよう経営しなければなりません。

ここで、肉用牛経営の将来性や立地条件について展望してみます

▲牛肉は世界的に不足しており、需用はこれからもますます、増大することが見込まれる。

▲肉牛の増殖には困難性が伴い、簡単には過剰生産におおいらない。

▲肉用牛は粗飼料を主として飼えるので、経費が安い。

▲草資源に恵まれた地帯が多い。

▲和牛飼育について、長い経験をもっている。

▲肉用牛の生産経営

▲飼育規模の拡大

草資源に恵まれた地区や放牧可能な地区では、多頭飼育によって農業経営内での肉用牛部門の地位をたかめ、経営改善(繁殖成績、繁殖供用年数の延長)に真剣に取り組む必要があります。

▲育成か、肥育を組み合わせる

▲飼料対策を考える

▲飼養管理の技術をたかめる

▲省力管理を図る

▲危険分散を防ぐ

▲肉用牛の飼育管理

▲繁殖用めす牛への飼料の与え方

ろでは長いまま与え、放牧地のあるところでは春から秋にかけて、放牧方式を採用し、多頭飼育については連続固定式の飼(槽)へのきりかえや草架、運動場を設けるなど、としよりや女、子どもでもたやすく管理できるようにする。また、飼料を与えるときは朝夕の二回で十分なので、従来のようなむだな労力を省くように改める。

▲資金対策を計画する

▲危険分散を防ぐ

▲肉用牛の飼育管理

▲繁殖用めす牛への飼料の与え方

▲危険分散を防ぐ

▲肉用牛の飼育管理

▲繁殖用めす牛への飼料の与え方

母牛には、乳量をふやすため、たんばく質に富んだえさ(餌)や根菜類を組合わせて子牛の発育を助ける。生でんぶんかすは乳質をそこない、子牛に下痢をさせる恐れがあるので、与え過ぎないように注意する。

▲毎年子牛を生産するには?

▲連産性は遺伝的な影響をうけるといわれているので、繁殖成績のよい、系統を選ぶこと。

▲運動と日光浴をさせ、ひきしまった体をつくること。

▲粗飼料を主体とし、過肥におちいらせないこと。

▲分産後三〇〜四〇日すると子

宮は整備するので早めに(八〇日以内)種付けすること。

▲種付け適期をのがさないこと

▲午前から発情がはじまったものは、その夕方か、夜種付けする午後になっても発情が残っている場合には、二回目の種付けをする。

以下次号「分産前後の管理と子牛の育て方」

身近な選挙です。棄権はやめませう。

4月15日(土)

4月28日(金)

町議会議員選挙日

三月十一日定例第一回町議会の席上、このほど全国町村議会の表彰をうけた次のかたがたに、表彰状が伝達されました。

○町村議会議長として七年以上在職し功労のあったもの

議長 中摩 仙

○町村議会議員として一五年以上在職し功労のあったもの

議員 犬童 伝

### 町長寿会が明治百年記念事業に

#### 桜苗木25本を植樹

加治木町長寿会(会員一、一〇〇名)では、明治百年記念事業の一つとして、このほど護国神社境内に八重桜二本、吉野桜三本。加治木温泉の周りに吉野桜二〇本を植樹しました。

長寿会員によって植えられた記念樹が元気に成長しみごとな花が毎年咲き続くように大事に育て、可愛がりますように。

▲二等陸海空士募集期間 四月一日〜六月三十日 志願の手続きその他、くわしいことは役場住民課におたずねください。

### 表 彰